

# 令和4年度決算

【正味財産増減計算書】

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位 円)

科目	実施事業	互助準備事業	互助事業	法人会計	合計
経常収益 合計 ①	0	6,598,399	319,207,558	470	325,806,427
基本財産運用収益	-	-	552	-	552
事業収益(出資金)	-	-	285,472,441	-	285,472,441
運用収益(貯金利息・有価証券利息)	-	6,598,399	33,734,565	470	40,333,434
雑収益(互助年金事務委託手数料)	-	-	0	0	0
責任準備金戻入額	-	-	0	-	0
経常費用 合計 ②	2,501,331	4,344,075	322,427,761	4,014,337	333,287,504
事業費	2,501,331	4,344,075	322,427,761	-	329,273,167
助成金	2,200,000	-	-	-	2,200,000
特別弔慰金	-	10,000	-	-	10,000
療養補助金	-	-	267,965,510	-	267,965,510
弔慰金・長寿記念品	-	-	6,901,210	-	6,901,210
無給付者特別給付	-	-	4,680,000	-	4,680,000
教育文化・厚生事業	-	-	2,093,000	-	2,093,000
管理費(事業運営必要経費等)	301,331	4,334,075	40,788,041	4,014,337	49,437,784
経常内責任準備金繰入額	-	-	0	0	0
当期経常増減額 ①-②=③	△ 2,501,331	2,254,324	△ 3,220,203	△ 4,013,867	△ 7,481,077
特別損益増減の部					
有価証券評価損益	-	0	0	-	0
他会計振替額	2,501,331	△ 3,002,785	△ 6,515,248	7,016,702	0
経常外責任準備金繰入額	-	-	△ 50,000,000	-	△ 50,000,000
当期特別損益増減額 ④	2,501,331	△ 3,002,785	△ 56,515,248	7,016,702	△ 50,000,000
当期一般正味財産増減額 ③+④=⑤	0	△ 748,461	△ 59,735,451	3,002,835	△ 57,481,077
一般正味財産期首残高 ⑥	0	3,002,435	464,662,204	46,930,475	514,595,114
一般正味財産期末残高 ⑤+⑥	0	2,253,974	404,926,753	49,933,310	457,114,037

【貸借対照表】

(単位 円)

	退職互助準備事業会計 (現職会員)	退職互助事業会計 (退職会員)	法人会計	合計
資産の部 合計 ①	1,339,353,336	4,046,829,748	49,933,310	5,436,116,394
普通預金・郵便貯金等	285,520,075	166,565,351	-	452,085,426
有価証券(流動資産)	0	0	-	0
ソフトウェア	1,521,520	7,292,630	-	8,814,150
退職給付引当預金	-	2,060,364	-	2,060,364
定期預金	300,000,000	650,000,000	-	950,000,000
投資有価証券(固定資産)	751,189,469	3,209,522,014	-	3,960,711,483
特別基金(注1)	-	-	49,933,310	49,933,310
その他	1,122,272	11,389,389	-	12,511,661
負債の部 合計 ②	1,337,099,362	3,641,902,995	-	4,979,002,357
預り金(注2)	1,325,874,072	-	-	1,325,874,072
責任準備金(注3)	-	3,650,000,000	-	3,650,000,000
その他(注4)	11,225,290	△ 9,415,034	-	1,810,256
正味財産の部 合計 ③	2,253,974	404,926,753	49,933,310	457,114,037
負債・正味財産の部 合計 ②+③	1,339,353,336	4,046,829,748	49,933,310	5,436,116,394

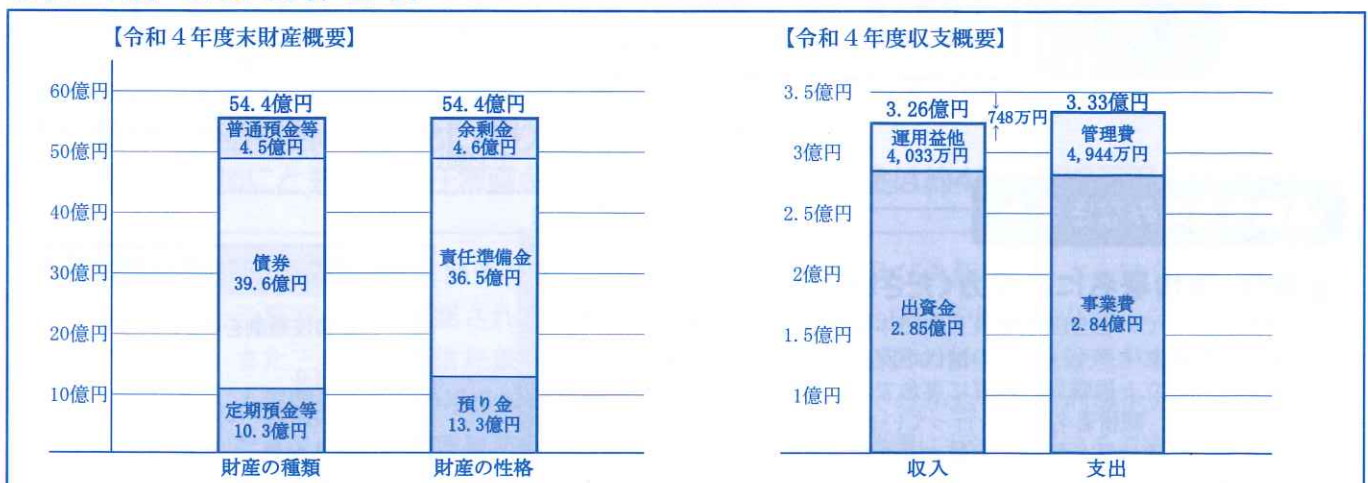
注1 特別基金：緊急時にこの基金からの繰入収入を使用できるように設けられたもの。

注2 預り金：現職会員の掛金積立元利合計相当額

注3 責任準備金：退職会員の生涯にわたる療養補助金給付に充てるための積立額

注4 その他：3月末までの未収の運用収益及び未払の税金他

## 令和4年度 収支決算図表



○財産概要

責任準備金は、退職会員の生涯にわたる医療費給付に必要な金額等を計算により求めたものです。国の医療制度改革により、令和4年10月から一定所得のある75歳以上の医療費の自己負担額が2割になることに備え、本会では約36.5億円の責任準備金と約4億5,700万円の余剰金を確保しています。

○収支概要

本年度の退職会員への移行者は前年度より44名、口数では54口減少し、出資金が前年度と比べ、約5,000万円減少しました。このため、経常収益と経常費用の差が約748万円となっています。責任準備金からの戻入でも対応できましたが、責任準備金は保全し、余剰金で対応しました。